

第 50 回全日本社会人卓球選手権大会 実施要項

- (1) 名 称 第 50 回全日本社会人卓球選手権大会
- (2) 期 日 平成 28 年 9 月 9 日 (金) ~ 11 日 (日)
- (3) 会 場 新青森県総合運動公園体育館 (マエダアリーナ)
JR「青森」駅よりバス (東バイパス) 経由 (上滝沢) 行 約 40 分 「新総合運動公園前」下車
青い森鉄道上り方面「野内」駅よりバス (上滝沢) 行 「新総合運動公園前」下車
〒039-3505 青森県青森市大字宮田字高瀬 22-2
TEL : 017-737-0600
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 青森県卓球連盟、青森市卓球協会
- (6) 後 援 青森県、青森県教育委員会、(公財)青森県体育協会、青森市、青森市教育委員会、青森市体育協会、
(予定) 東奥日報社
- (7) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス
③男子ダブルス ④女子ダブルス
- (8) 試合方法 ①各種目ともトーナメント方式による。
②男女シングルスのみ推薦選手のうち 16 人はベスト 32 決定戦よりスーパーシードとして出場する。
(ダブルスのスーパーシードは設けない)
③男女シングルスは準々決勝より 7 ゲームマッチ、他は全て 5 ゲームマッチとする。
- (9) 競技日程
- | | | |
|-------------|--------|--------------------------------------|
| 9 月 9 日 (金) | 9:00~ | 開会式 |
| | 9:30~ | 男女ダブルス (1~5 回戦)
男女シングルス (1 回戦の一部) |
| 10 日 (土) | 9:00~ | 男女シングルス (1~5 回戦)
男女ダブルス (準決勝・決勝) |
| 11 日 (日) | 9:00~ | 男女シングルス (6 回戦~決勝) |
| | 15:00~ | 閉会式 |
- (10) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②卓球台はグリーンまたはブルーを使用する。
③使用球は、J T T A 公認プラスチック球 ; 40 mm ホワイトのみとする。
④同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。
⑤ゼッケンは平成 28 年度 (公財) 日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格 ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成 28 年度 (公財) 日本卓球協会選手登録者
でかつ、段級制規程 (注 1 参照) に定められた有段者であること。
②日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
③学校教育法第 1 条に規定する学校に在籍する学生及び生徒 (大学院生は除く) は出場できない。ただし、勤労を生活の主としている者で、大学、短期大学において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部
に在籍、または、高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものはこの限りではない。
④本年度の全日本卓球選手権大会 (マスターズの部) への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することが出来る。
⑤各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
⑥外国籍選手は日本で出生して引き続き 3 年以上日本に在住している者、あるいは、引き続き 10 年以上日本に在住している者は、男女シングルスに出場できる。ダブルス種目については出場資格制限はない。

⑦無条件参加選手（別表1参照）

◎シングルの部

- (イ) 平成 27 年度全日本社会人卓球選手権大会
男・女シングルスベスト 16 の者。
- (ロ) 平成 27 年度全日本卓球選手権大会（一般の部）
男・女シングルスベスト 16 の者。
- (ハ) クラブ委員会からの推薦者男・女各 2 名
平成 28 年度全日本クラブ選手権大会終了後に決定する。
(*申込締切日厳守)

◎ダブルスの部

- (イ) 平成 27 年度全日本社会人卓球選手権大会
男・女ダブルスベスト 8 の組。
- (ロ) 平成 27 年度全日本卓球選手権大会
男・女ダブルスベスト 8 の組（但し同一加盟団体の組のみ）

(12) 参加人員 表1

区 分	種 目 都 道 府 県 名	男 子	女 子	男 子	女 子
		シ ン グ ル ス	シ ン グ ル ス	ダ ブ ル ス	ダ ブ ル ス
1	青森(開催地)、北海道、東京、愛知、福岡	10	10	5	5
2	埼玉、神奈川、静岡、京都	8	8	4	4
3	大阪、岡山、広島、長崎	6	6	3	3
4	岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、新潟、長野、 富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、島根、山口、 香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2	2
5	宮城、和歌山	2	2	1	1

区分1：開催県及び平成 27 年度日卓協一般男女選手登録人員上位 4 加盟団体

区分2：平成 27 年度日卓協一般男女選手登録人員 5～8 位加盟団体

区分3：平成 27 年度日卓協一般男女選手登録人員 9～12 位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：平成 27 年度日卓協一般男女選手登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの登録人員を含む

(13) 参加料 シングルス 1名 3,000円

ダブルス 1組 4,000円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団团长捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめるものとする。）

原本を〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本卓球協会 宛

TEL：(03) 3481-2371、FAX：(03) 3481-2373

コピーを〒030-0123 青森県青森市大字大矢沢字里見 111-1 国際交流センター

青森県卓球連盟 宛

TEL：(017) 728-7800 FAX：(017) 728-3977

※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。また申込書にその旨を明記する事。

(15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

(16) 宿 泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) その他 ① 一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。

② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。

- ③ 開会式には原則として全員参加すること。
- ④ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- ⑤ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

⑦本競技大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規程違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合は、日本ドーピング防止規則に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

別表 1

第 49 回（平成 27 年度）全日本社会人卓球選手権大会による推薦者

男子シングルス			女子シングルス		
1	上田 仁	(東京) 協和発酵キリン	1	天野 優	(東京) サンリツ
2	森田 侑樹	(東京) シチズン	2	森蘭 美月	(東京) サンリツ
3	神 巧也	(東京) シチズン	3	宋 恵佳	(広島) 中国電力
4	水野 裕哉	(東京) 東京アート	4	河村 茉依	(静岡) アスモ
5	大矢 英俊	(東京) 東京アート	5	松澤 茉里奈	(茨城) 日立化成
6	村松 雄斗	(東京) 東京アート	6	前田 美優	(大阪) 日本生命
7	平野 友樹	(東京) 協和発酵キリン	7	藤井 優子	(愛媛) 愛媛銀行
8	高木和 卓	(東京) 東京アート	8	阿部 恵	(東京) サンリツ
	松平 賢二	(東京) 協和発酵キリン		三宅 菜津美	(広島) 中国電力
	軽部 隆介	(東京) シチズン		市川 梓	(茨城) 日立化成
ベ	伊積 健太	(長野) 岡谷市役所	ベ	鳥居 夕華	(愛媛) 愛媛銀行
ス	森本 耕平	(東京) 協和発酵キリン	ス	森 さくら	(大阪) 日本生命
ト	張 一博	(東京) 東京アート	ト	石垣 優香	(大阪) 日本生命
16	塩野 真人	(東京) 東京アート	16	中島未早希	(東京) サンリツ
	笠原 弘光	(東京) 協和発酵キリン		大森 玲奈	(岐阜) 十六銀行
	時吉 佑一	(東京) ZEOS		中川 博子	(広島) 中国電力
男子ダブルス			女子ダブルス		
1	{ 松平 賢二 (東京) 協和発酵キリン 上田 仁 (東京) 協和発酵キリン		1	{ 天野 優 (東京) サンリツ 中島未早希 (東京) サンリツ	
2	{ 張 一博 (東京) 東京アート 高木和 卓 (東京) 東京アート		2	{ 鳥居 夕華 (愛媛) 愛媛銀行 藤井 優子 (愛媛) 愛媛銀行	
3	{ 笠原 弘光 (東京) 協和発酵キリン 森本 耕平 (東京) 協和発酵キリン		3	{ 阿部 恵 (東京) サンリツ 森蘭 美月 (東京) サンリツ	
4	{ 英田 理志 (神奈川) 信号器材 高木 勇輝 (神奈川) 信号器材		4	{ 根本 理世 (岐阜) 十六銀行 大森 玲奈 (岐阜) 十六銀行	
5	{ 塩野 真人 (東京) 東京アート 村松 雄斗 (東京) 東京アート		5	{ 平 侑里奈 (東京) サンリツ 松本 優希 (東京) サンリツ	
6	{ 藤田 雄輔 (和歌山) 日鉄住金物流 藤本 海統 (和歌山) 日鉄住金物流		6	{ 中村 薫子 (茨城) 日立化成 市川 梓 (茨城) 日立化成	
7	{ 高岡 諒太郎 (東京) リコー 田中 健奨 (東京) リコー		7	{ 馬 克 (茨城) 日立化成 池田 好美 (茨城) 日立化成	
8	{ 御内 健太郎 (東京) シチズン 加藤 悠二 (東京) シチズン		8	{ 加藤 知秋 (岐阜) 十六銀行 加藤 杏華 (岐阜) 十六銀行	

平成 27 年度全日本卓球選手権大会ツキグによる推薦者

男子シングルス		女子シングルス	
1 水谷 隼 (東京) beacon. LAB	1 石川 佳純 (山口) 全農	2 張 一博 (東京) 東京アート	2 平野 美宇 (東京) JOCエリートアカデミー
3 吉村 真晴 (愛知) 愛知工業大学	3 伊藤 美誠 (大阪) スターツSC	4 笠原 弘光 (東京) 協和発酵キリン	4 加藤 杏華 (岐阜) 十六銀行
5 森田 侑樹 (東京) シチズン	5 松澤 菜里奈 (茨城) 日立化成	6 酒井 明日翔 (東京) 明治大学	6 早田 ひな (福岡) 石田卓球クラブ
7 丹羽 孝希 (東京) 明治大学	7 浜本 由惟 (東京) JOCエリートアカデミー/大原学園	8 大矢 英俊 (東京) 東京アート	8 佐藤 瞳 (北海道) 札幌大谷高校
9 松下 海輝 (東京) 明治大学	9 福原 愛 (東京) ANA	10 松平 賢二 (東京) 協和発酵キリン	10 若宮 三紗子 (大阪) 日本生命
11 上村 慶哉 (福岡) 早稲田大学	11 平野 容子 (和歌山) オークワ	12 森蘭 政崇 (東京) 明治大学	12 平野 早矢香 (大阪) ミキハウス
13 村松 雄斗 (東京) 東京アート	13 北岡 エリ子 (茨城) 日立化成	14 坪井 勇磨 (茨城) 筑波大学	14 宋 恵佳 (広島) 中国電力
15 町 飛鳥 (東京) 明治大学	15 石垣 優香 (大阪) 日本生命	16 上田 仁 (東京) 協和発酵キリン	16 土井 みなみ (広島) 中国電力
男子ダブルス		女子ダブルス	
1 { 水谷 隼 (東京)	1 { 天野 優 (東京) サンリツ	1 { 吉田 雅己 (愛知) 愛知工業大学	1 { 中島 未早希 (東京) サンリツ
2 { 松生 直明 (東京) リコー	2 { 土井 みなみ (広島) 中国電力	2 { 鹿屋 良平 (東京) リコー	2 { 土田 美紀 (広島) 中国電力
3 { 山本 勝也 (東京) 早稲田大学	3 { 平野 早矢香 (大阪) ミキハウス	3 { 平野 晃生 (東京) 早稲田大学	3 { 石川 佳純 (山口) 全農
4 { 大島 祐哉 (東京) 早稲田大学	4 { 池田 好美 (茨城) 日立化成	4 { 上村 慶哉 (東京) 早稲田大学	4 { 北岡 エリ子 (茨城) 日立化成
5 { 松平 賢二 (東京) 協和発酵キリン	5 { 平 真由香 (埼玉) 正智深谷高校	5 { 上田 仁 (東京) 協和発酵キリン	5 { 田口 瑛美子 (埼玉) 正智深谷高校
6 { 上江洲 光志 (愛知) 愛知工業大学	6 { 森蘭 美咲 (茨城) 日立化成	6 { 松下 大星 (愛知) 愛知工業大学	6 { 松澤 菜里奈 (茨城) 日立化成
7 { 森田 侑樹 (愛知) シチズン	7 { 小道野 結 (東京) 早稲田大学	7 { 軽部 隆介 (愛知) シチズン	7 { 高橋 結女 (東京) 早稲田大学
8 { 村井 桂 (東京) 法政大学	8 { 森田 彩音 (東京) JOCエリートアカデミー/帝京	8 { 東 勇渡 (東京) 専修大学	8 { 加藤 結有子 (東京) JOCエリートアカデミー/帝京

クラブ委員会推薦

男子シングルス	女子シングルス
1 大田 耕平 (埼玉) TTC浦和・土合B	1 梶本 麻莉菜 (東京) MILFLUR
2 該当者なし	2 小野 絵理香 (東京) MILFLUR

全国教職員連盟推薦 (平成 28 年度の推薦はありません)

男子シングルス	女子シングルス
1 推薦なし	1 推薦なし
男子ダブルス	女子ダブルス
1 { 推薦なし	1 { 推薦なし
1 { 推薦なし	1 { 推薦なし

注 1) 段級制規程要約

段位取得について (平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)
 ③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)
(ア) 初出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・初段
(イ) 同一大会 3 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 段
(ウ) 同一大会 5 回目出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 段
(エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト 16 入り経験者・・・・4 段
(オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト 4 入賞経験者・・・・5 段
(カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者・・・・・・・・・・6 段